

栃木県内 R7.1月の相談件数 **1,096件**

(件数はすべて3月6日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

1 全体上位

順位	商品分類	件数
1位	商品一般（SMS等による架空請求等）	196
2位	役務その他（廃品回収サービス等）	65
3位	化粧品（インターネット通販の定期購入トラブル等）	64
4位	融資サービス（多重債務等）	47
5位	戸建住宅（家屋修繕等の訪問販売トラブル等）	40
	集合住宅（賃貸アパートの原状回復トラブル等）	40

2 世代別商品分類上位

世代	1位		2位		3位	
		件数		件数		件数
～19	他の教養・娯楽	6	健康食品	4	化粧品	2
20～29	商品一般	13	内職・副業	7	化粧品 融資サービス 医療	各5
30～39	商品一般	15	集合住宅	8	インターネット 通信サービス 役務その他	各6
40～49	商品一般	13	化粧品	9	融資サービス	8
50～59	商品一般	21	化粧品	19	融資サービス	9
60～69	商品一般	33	化粧品	12	健康食品	10
70～79	商品一般	39	役務その他	13	化粧品 戸建住宅	各11
80～	商品一般	19	戸建住宅 他の住宅設備	各5	—	—

今月のポイント

「1 全体上位」で3位となった「化粧品」の相談（合計64件）のうち、55件（85.9%）が「定期購入」に関する相談であり、「SNS等インターネット上で『1回限り』との広告を見て注文したが、定期購入だったため解約したい」という内容が多かった。